

科目名	武道概論			担当教員	中川 純
単位数	1 単位	レポート数	3	スクーリング時間数	0
科目概要	<p>武道は、本来闘争の「術」として構築されてきたものが、人間教育の「道」としてあらたな意義を確立したものです。しかし、競技スポーツ化した武道においては、「道」としての意義が十分には発揮されていない現状もあります。</p> <p>そうした武道の現状や在り方について考えることを通して、すぐれた人間教育の「道」となり得る武道とはいかなるものか、その認識を確立することが本科目の目的です。それはまた、人づくりの行であることを標榜する少林寺拳法の主張とその意義をより深く理解するための一助となります。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武道が抱える問題点と人間教育の手段としての可能性を理解する。 ・ いくつかの武道について、その歴史や現代的意義について理解する。 ・ 少林寺拳法開祖の言われた「真の武道」について理解し、説明できる。 				
学習アドバイス	<p>レポート作成にあたり、レポート・テーマと留意点をよく理解してください。武道とは何かを考えると、その歴史的背景や武道教育の功罪について知ることも大切です。指定された教材の範囲に限らず、関連事項にまで関心を広めて学ぶことを勧めます。</p>				
学習教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定教材——『少林寺拳法五十年史』財団法人少林寺拳法連盟（非売品） ・ 参考教材——『少林寺拳法教範』宗 道臣／金剛禅総本山少林寺（非売品） 『金剛禅読本』金剛禅総本山少林寺／950円（税込） 『僧階教本／行論 1 少林寺拳法概論』金剛禅総本山少林寺（非売品） 				
テーマ番号	レポート・テーマと留意点				
8-A	テーマ	武道とは何か			
	留意点	戦闘技術としての武術から精神性に重点をおいた武道へと変遷した流れとその背景についてまとめること。			
8-B	テーマ	武道の現状と問題点			
	留意点	武道の競技化、スポーツ化している現状の長所と問題点の両面を考察した上で少林寺拳法が向かうべき方向についてまとめること。			
8-C	テーマ	武の意義と真の武道の在り方について			
	留意点	少林寺拳法における武の意義と武道の本質についてまとめ、本来の武道の修練の在り方とはどうあるべきかを考察して述べること。			